



「ヤングフォーラム2018in 弘前学院大学」を開催しました！



10代、20代のみなさんにもっと政治や選挙に興味を持ってほしい！

「ヤングフォーラム」は、そんな思いから、青森県選挙管理委員会が毎年度開催しているイベントです。今年度は、弘前学院大学にお邪魔して、9月29日（土）に開催しました！

1. 開催日時・場所

平成30年9月29日（土） 13時～16時
学校法人弘前学院 弘前学院大学

2. 参加者

青森県内の高校生、大学生 22名



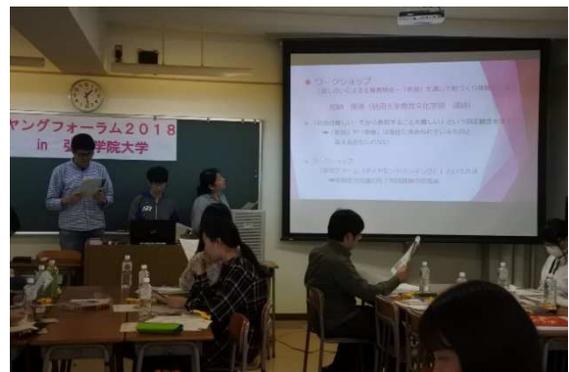
3. プログラム

（1）ミニレクチャー「青森県の投票率と投票率向上に向けた取組」

青森県選挙管理委員会事務局職員より、青森県の投票率の現状や青森県選挙管理委員会で行っている投票率向上に向けた取組をご紹介します。

（2）若者リーダーフォーラム～報告～

9月1日（土）～2日（日）に秋田県秋田市で開催された「若者リーダーフォーラム（北海道・東北ブロック）」（主催：公益財団法人明るい選挙推進協会）に参加した、弘前学院大学社会福祉学部1年佐藤貴莉さん、同1年島谷夏希さん、文学部2年白川堅介さんから、フォーラムの様子について報告していただきました。



（3）グループワーク

グループワークのコーディネーターは、弘前大学教育学部の蒔田専任講師です。

まずは、自己紹介、ゲームをして頭を柔らかくした後、次の3つについて、グループで意見を出し合ってもらいました。

- （今年の4月の時点で弘前市民だった人は）弘前市長選挙に行ったか。＜行った理由、行かない理由＞
- 来年の参議院選挙に行くか。＜行く理由、行かない理由＞
- 若者の投票率が低いのはなぜか。



次に、「どうすれば若者は選挙に行くようになるか」「どうすれば若者は政治に関心を持つようになるか」について具体策を考えてもらいました。



出た意見の中から、特に効果的だと思う策を「重点提案」として3つ発表してもらいました。発表後、参加者の皆さんに投票してもらい、上位3つに選ばれた提案書を県選挙管理委員会に渡しました。



4. 参加者の皆さんから寄せられた意見(若者に選挙や政治に関心を持ってもらうために、効果的なこと)

- ・政治が「楽しいもの」である認識が大事。
- ・若者同士で政治について話し合う機会を増加させる。
- ・会話のしやすい環境を“まず”作る。
- ・若者にとって身近な Youtuber、instagram、twitter 等 SNS を活用。
- ・今回のフォーラムのように「考える機会」をたくさん作ることだと思う。
特に学校教育の中でどうにか作れないか。
- ・新聞やニュースをよく見ること。



この他、たくさんのご意見や感想をいただきました。参加者の皆さん、ありがとうございました！